

## 2/23 韓国民民主主義の胎動—マウル活力センター—

2/23 洪東面の行政事務所のチョソ長さん表敬。

3498 人の村の支所と言った感じ。住民登録もここで。1 人暮らし高齢者のため敬老堂に灯油代など補助—暖を取りに皆が集まる街角デイのような場所。畜産農家の悪臭への近隣の苦情対応、経済的利害の問題は難しいとのこと。生活保護も。マウル活力省から 1 億ウォンが村に来るのでニュースター発行、住民参加の取り組みを担う。スタッフは 14 人。

続いて隣村の賞金で建てられたマウル活力センター見学。

マウル学会事務局、教育、環境などの団体が入居— NPO の育成施設。地域通貨も発行していて 2000 万円の育成基金も持っているのに驚く。

運営費は？→寄付と地域の会費+年間 100 団体がマウル共同体づくりの見学者—案内料が収入源としては大きいとのこと。ケケさんが、これをやりたい！

北芝の地域通貨マップを渡して交流。

日本では金融庁登録必要→自由です！

